

能登半島地震の被災障害者支援に向けて

私たちは、過去の被災(者)から何を学び、今起きているこの災害でどのように行動したらよいのかを皆さんと一緒に考え、取り組んでみませんか!

「被災した障害当事者が防災に取り組む思い」



阿部 俊介 氏 (あべ しゅんすけ) ゆめ風基金 事務局

宮城県石巻市で生まれ育つ。23歳の時に「抗リン脂質抗体症候群」になり、その影響で「脳梗塞」になり、左上肢両下肢が障害となる。東日本大震災で自宅が津波で流され避難者となる。そのときにゆめ風基金の支援を受けたことがきっかけで、石巻で仲間らと被災地障害者センターを立ち上げ、活動する。その後大阪へ引っ越し、ゆめ風基金の専従員になる。現在「いのちと防災を考えるゆめ風中学生プロジェクト」などを担当し、被災した当事者の立場から防災について発信している。



「障害者の救援活動から能登半島地震支援に向けて」



八幡 隆司 氏 (やはた たかし) ゆめ風基金 事務局長

1957年生まれ。知的障害者授産施設指導員を経て、「豊能障害者労働センター」設立にも関わる。1995年1月 兵庫県南部地震障害者救援本部を設立し、全国のネットワークの協力を得て 阪神間の障害者支援にあたる。以降様々災害支援に当たる。それらの経験から障害者市民防災提言集、防災ハンドブックなどを手がける。2011年東日本大震災、2016年熊本地震、2018年の西日本豪雨でもいち早く現地入りし支援をしている。現在ゆめ風基金理事・事務局長。

ゆめ風基金とは

1995年、被災障害者の救援を目的に永六輔さん、小室等さんら著名人と 障害者、支援者が呼びかけて発足。これまで被災障害者救援金・救援活動費は5億7369万円にのぼります。東日本大震災では、いち早く障害者救援活動を開始、今も障害者の生きる場・働く場の復興を応援しています。「一番困っているところにすばやく届ける」ことをモットーに全国の障害者 団体と連携し、緊急時に備えています。また、障害者の立場から「防災提言」を発信しています。



<参加費無料>

月日: **2月3日(土)** **ハイブリッド方式で行います**

時間: **13時~15時** (12時30分 受付) (13時00分 開始)

場所: 富山県民共生センター
サンフォルテ 研修室307

〒930-0805 富山県富山市湊入船町6-7 TEL: 076-432-4500 FAX: 076-432-5525

- *1 多くの方に参加して頂ければと思っています。ご参加頂ける方は、事前にお申込み下さい。(FAX、Mail にて)
- *2 また、要約筆記又は手話等が必要な方は事前にお知らせ下さい。

主催: **NP0法人自立生活支援センター富山**

富山市新川原町5-9 レジデンス新川原1F

TEL: 076-444-3753 FAX: 076-407-5557

E-mail: info@cil-toyama.com

